

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末				
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	残高
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

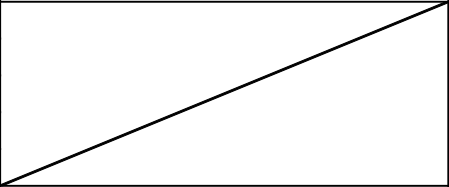
当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高
0 円		0 円	0 円	55,000,000 円	55,000,000 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考
周年記念展示会引当資産		2026年7月	10,000,000 円	10,000,000 円	
周年記念助成金引当資産		2027年3月	20,000,000 円	20,000,000 円	
基礎研究助成金引当資産		2026年10月	25,000,000 円	25,000,000 円	
			円	円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細		積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
周年記念展示会引当資産		10,000,000 円	
周年記念助成金引当資産		20,000,000 円	
基礎研究助成金引当資産		25,000,000 円	
		円	
		円	
合計		55,000,000 円	0 円

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

0	
特定の事業又は資産取得等の名称	周年記念展示会引当資産
当該活動の内容	文化財の維持修復助成事業で維持修復された文化財を展示する、財団主催展示会の開催資金として準備するもの。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2026 年 4 月 ～ 2026 年 7 月 月数 (3 月)
所要額の算定方法	展示会開催費用予算1千万円

0	
特定の事業又は資産取得等の名称	周年記念助成金引当資産
当該活動の内容	財団創立35周年を記念して文化財維持修復事業に対し、記念助成を行うために準備するもの
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2026 年 4 月 ～ 2027 年 3 月 月数 (11 月)
所要額の算定方法	記念助成予算2千万円

0	
特定の事業又は資産取得等の名称	基礎研究助成金引当資産
当該活動の内容	25年度より、基礎科学研究助成の質の向上を図るため助成金額を1.5億円から2億円に増額した。26年度の助成資金として2千5百万円を準備するもの。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2026 年 4 月 ～ 2026 年 10 月 月数 (6 月)
所要額の算定方法	助成金額増加分5千万円の半分を充当